



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

令和5年8月23日(水) 第3026回 例会 (本年度第6回)

9月12日(火)	ゲストスピーチ 東えみこさん
9月19日(火)	祝日休会
9月26日(火)	理事会(10月)・インフォーマルミーティング
10月1日(日)	海岸清掃・RAC/ IAC 合同例会



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<https://www.tsuruokarc.org/>

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2800地区ガバナー／伊藤 三之

1 ガバナーの伊藤三之です。

例年のガバナー公式訪問は、一つひとつのクラブの昼例会におじゃまして、午前中に会長幹事会を行い、その後、昼例会の中で卓話をさせていただいておりましたが、私は、できれば近隣クラブとの合同例会を開催していただきそこにおじゃまして



い、懇親会にも参加したい、ただ、会長幹事会は各クラブ毎にきちんと開催したいとわがまを申し上げました。

鶴岡市内の4つのクラブ合同のこのような盛大な例会にお招きいただき、大変光栄です。

私がそのようなわがまを申し上げましたのは、私が皆さんと酒を酌み交わしたいとの想いの他に、そのような工夫をすることでガバナー公式訪問の効率化を図り、結果的に、50歳代の若い経済人もガバナーになりやすい環境を作る必要があるのではないかと考えたからです。

2 ゴードン・マッキナリー会長はスコットランドの方ですが、年度テーマは、「CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう」です。二つの時代背景があります。一つは、コロナ禍によって、社会が、そして個人が分断され、人びとの心の平穏、平和が崩れていることです。マッキナリー会長が、「メンタルヘルス」の重要性を説くのもそのためです。二つめは、ロシアによるウクライナ侵攻です。私たちは、平和というのは実は当たり前のことではなく、相当に努力しなければすぐに崩れ去ってしまうことを実感しました。マッキナ

リー会長は、世界に、地域に、そして人びとの心に平和を取り戻そう、そのためには、いろんな場所、いろんな時、いろんな事に希望を見出していこう、世界に希望を生み出そう、と呼びかけているのです。

私は、マッキナリー会長の年度テーマを受けて、第2800地区の今年度の地区基本方針を「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」としました。いろんな場所、いろんな時、いろんな事に希望を見出していこう、という想いを、私たちがロータリアンとして実現していくためには、これまでなかった何かをゼロベースで作出すのではなく、基本に立ち返り、私たちが普段関わっている一つひとつのロータリー活動をブラッシュアップすることが近道だと考えたのです。自分がやっているロータリー活動の意味を、ねらいを、背景を、そしてその活動の相手方の想いを、よくよく考えてみる、もう少しの工夫をすることで、もっと効果が出る、喜んでいただける。そのために、もっと「ロータリーを語りましょう」、そうすれば、もっとロータリーが身近になり、理解でき、「ロータリーが楽しく」な



出席報告	会員数	23名
	出席	14名
	出席率	63.64%
	前々回確定出席率	77.28%

RI会長 ゴードン R. マッキナリー	地区ガバナー 伊藤 三之
会長/富田喜美子	副会長/上野欣一
幹事/菅原成規	会長エレクト/佐々木仁道
会報委員会/高橋隆人・佐藤友行・佐藤孝子	

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

ります。逆から言えば、分からないまま何かをやっているのではつまらないということです。「ストレスのないロータリーを目指しましょう」と言うこともできます。

3 ロータリーの核心は、「奉仕の理念」です。難しいことではありません。世のため人のために何ができるかを考えて心を込めて行動する。奉仕という気高い志に基づく行為は、奉仕を受ける人たちに良い効果を与えますが、それ以上に、奉仕をする側の者にも、幸福感、喜びなど、人生で最良の価値を与えてくれます。つまり、利他の精神が、結果的には自分の幸せにつながる、そしてそれが自分を活かす道であるということです。「超我の奉仕」及び「最もよく奉仕する者、最も多く報られる」との二つのモットーも同じ意味です。「ロータリーの目的」についても、最初の前文について、「人生のあらゆる場面で奉仕の理念に想いを至して行動し、人生の価値を高めることにある」と読み替えれば、とても分かりやすいと思います（ここは、あくまで私見ですが）。私たちロータリアンは、そのような志を共有する仲間です。

4 10月1日開催のロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」ですが、第2グループは湯野浜海岸清掃を実施していただけたとのこと、私も、第4

グループの寒河江、第5グループの中山での清掃活動に参加した後に、10時半頃には湯野浜に到着する予定です。

最上川のゴミは、最終的には庄内の海岸に流れ着きます。最上川を切り口に、環境問題やふるさとの歴史や文化について考えてみましょう。

5 私は、11月12日に開催される地区大会の大懇親会に関して、三つの約束をします。

一つめは、大懇親会の冒頭の挨拶は私がやって、佐藤孝子直前ガバナーに乾杯をお願いしますが、そこまでを3分以内で行います。つまり、開会から3分以内で宴会を始めます。ストレスのないロータリー活動の一環です。

二つめは、冒頭から1時間以内で満足できる酒、料理の提供の仕方、アトラクションの企画をします。遠くから参加されて、1時間程度で会場を後にしなければならないメンバーも多いのが実態であり、そのような方々にも満足してもらいたいからです。

三つめは、地区内ロータリアンの13酒蔵の酒を提供します。こも樽を最上川の流れをイメージして並べて、その酒蔵、関係するロータリアン、酒質などを紹介します。これも「職業奉仕」の一つの形だと考えるからです。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

